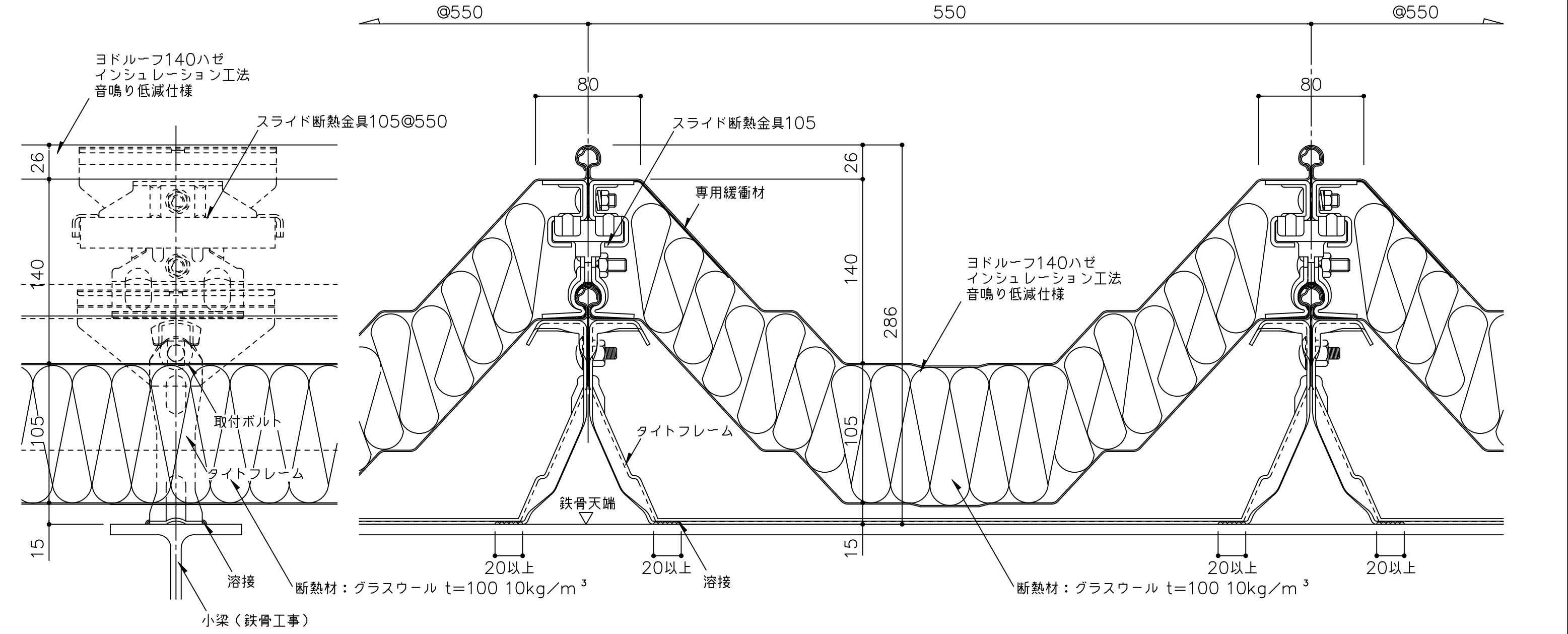
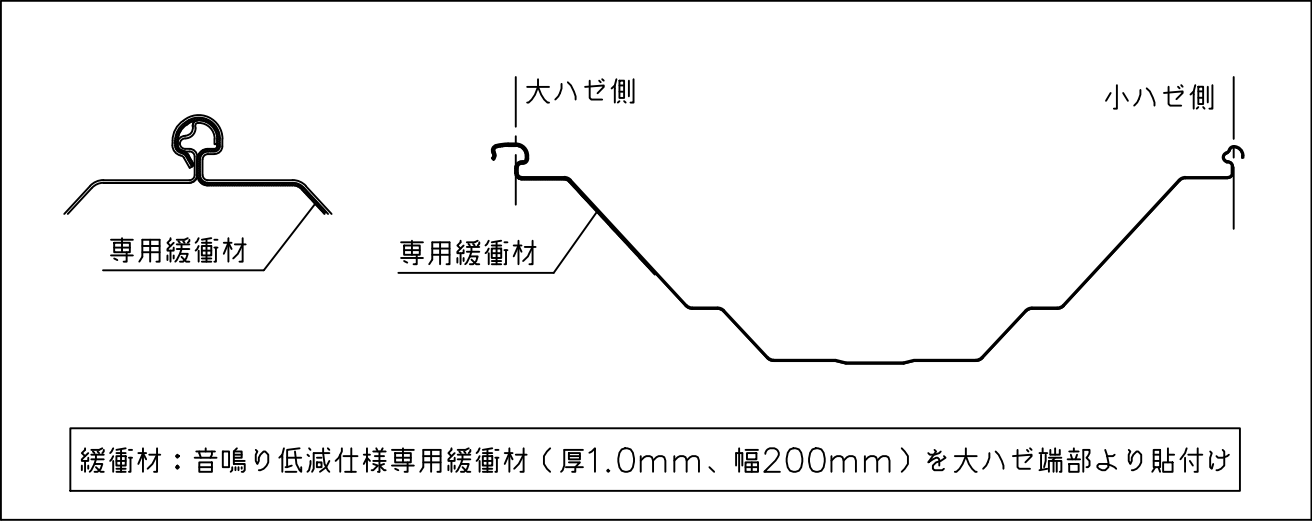
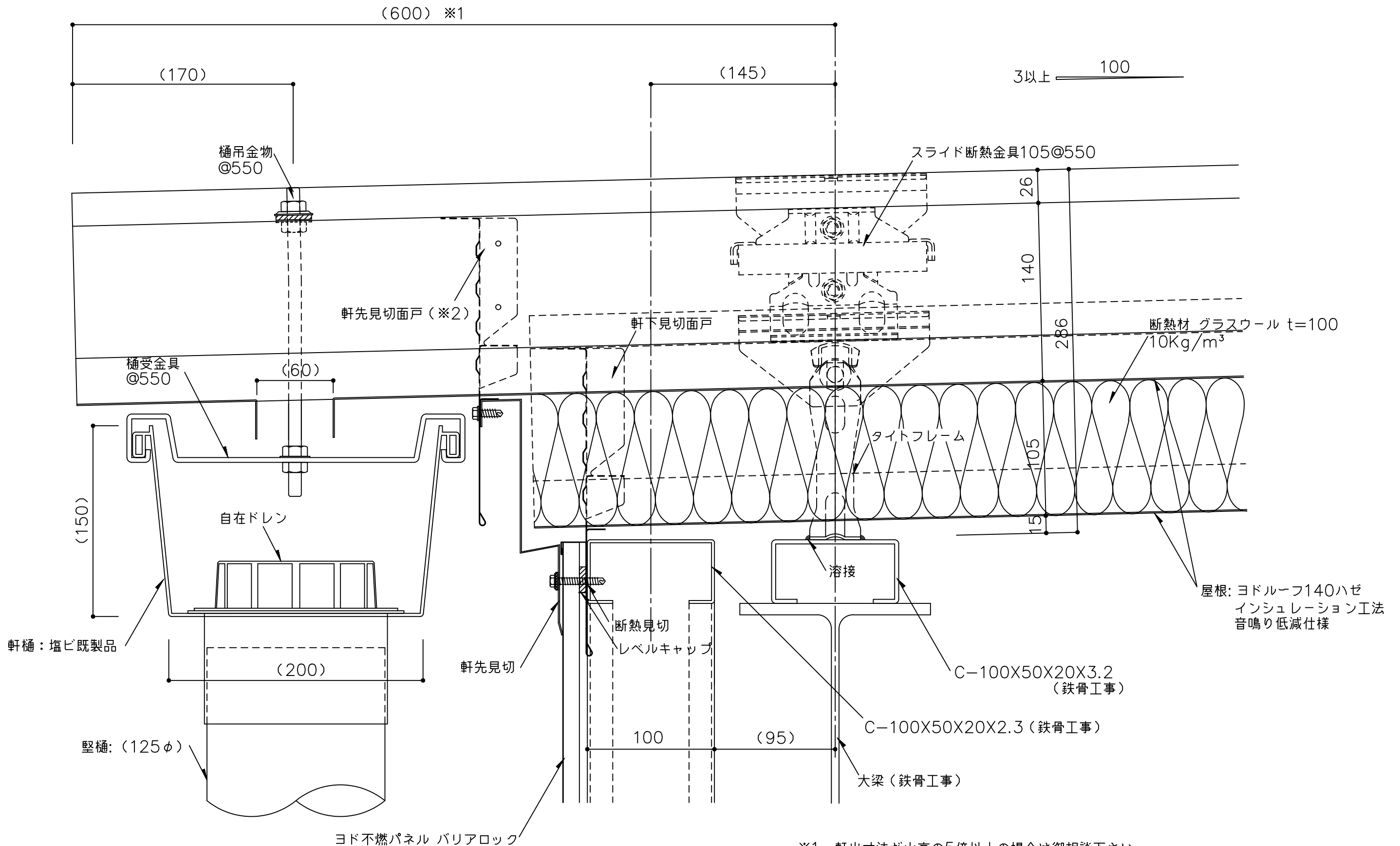


【 140ハゼ 標準図面リスト(IS工法音鳴り低減仕様) 】

	図面名	図面番号	最終日付	備考
1	一般部詳細図	140IN001	2025/10/1	
2	軒先部詳細図-塩ビ軒樋-	140IN101	2025/10/1	
3	棟部詳細図-棟用フレーム-	140IN201	2025/10/1	
4	棟部詳細図	140IN202	2025/10/1	
5	ケラバ部詳細図-ケラバ包み-	140IN301	2025/10/1	
6	水上部詳細図-水上包み-	140IN401	2025/10/1	
7			2025/10/1	



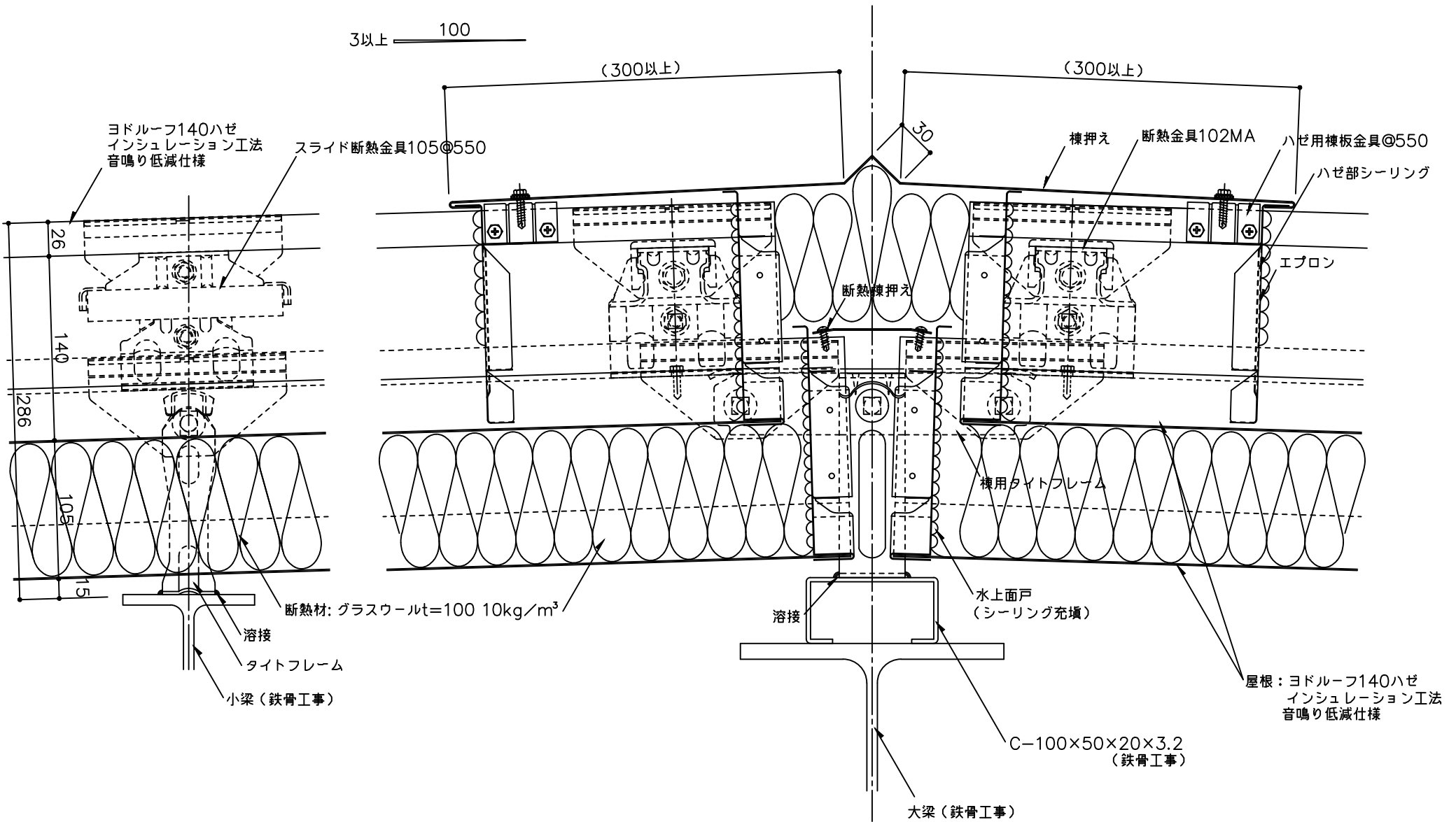
備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IN001	
	図面名	一般部詳細図	縮尺	1/3			



- ※1 軒出寸法が山高の5倍以上の場合は御相談下さい。
- ※2 強風による飛散防止のため軒先の面戸はリベット（4φ）または薄板固定用ビス（4φ以上）で2ヶ所/折板斜辺で固定してください。固定後シール処理をしてください。
- ※3 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス（5φ以上）をご使用下さい。
- ※4 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
（ ）寸法は、設計による。

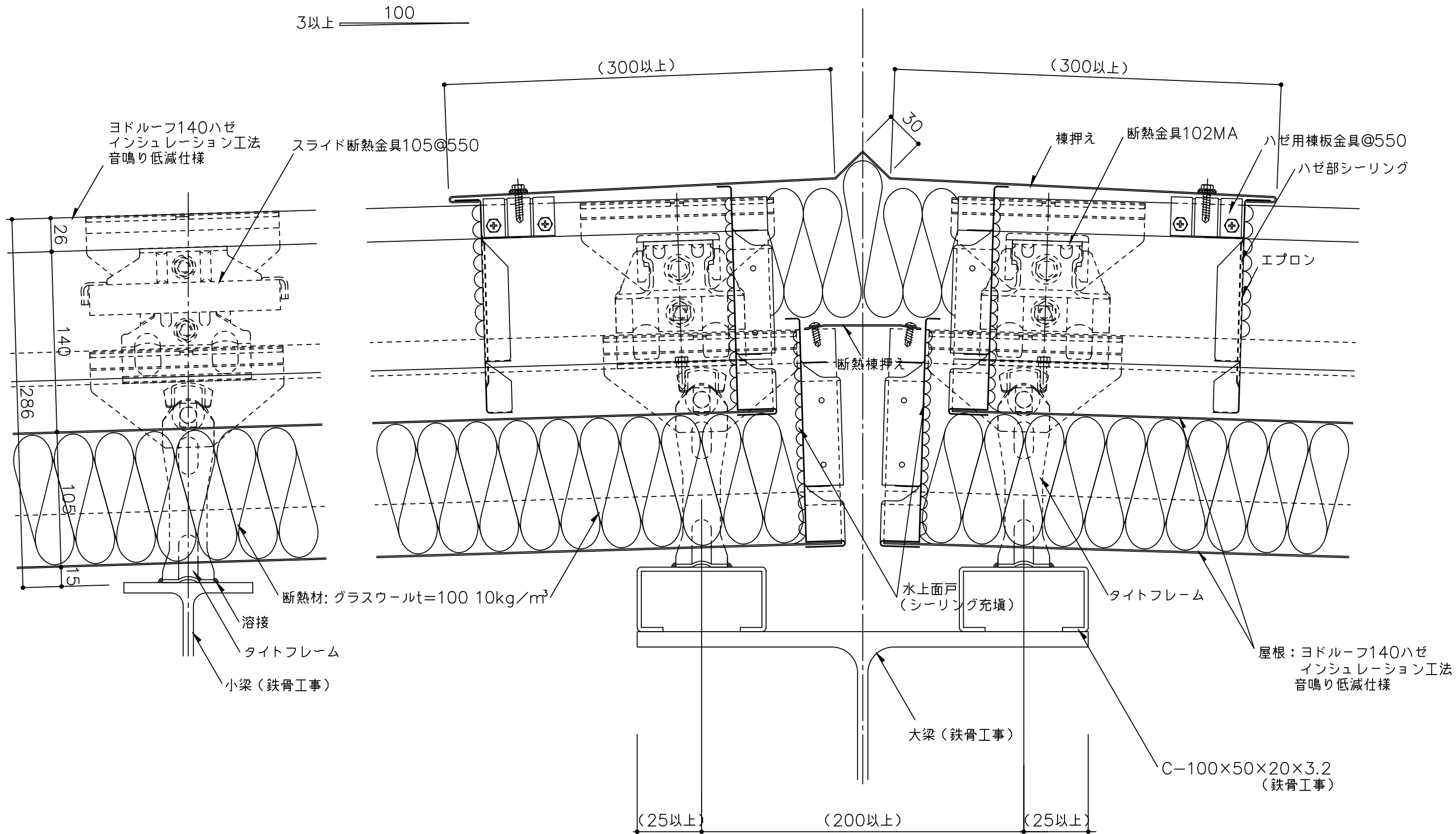
備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IN101
	図面名	軒先部詳細図ー塩ビ軒樋ー	縮尺	1/3		





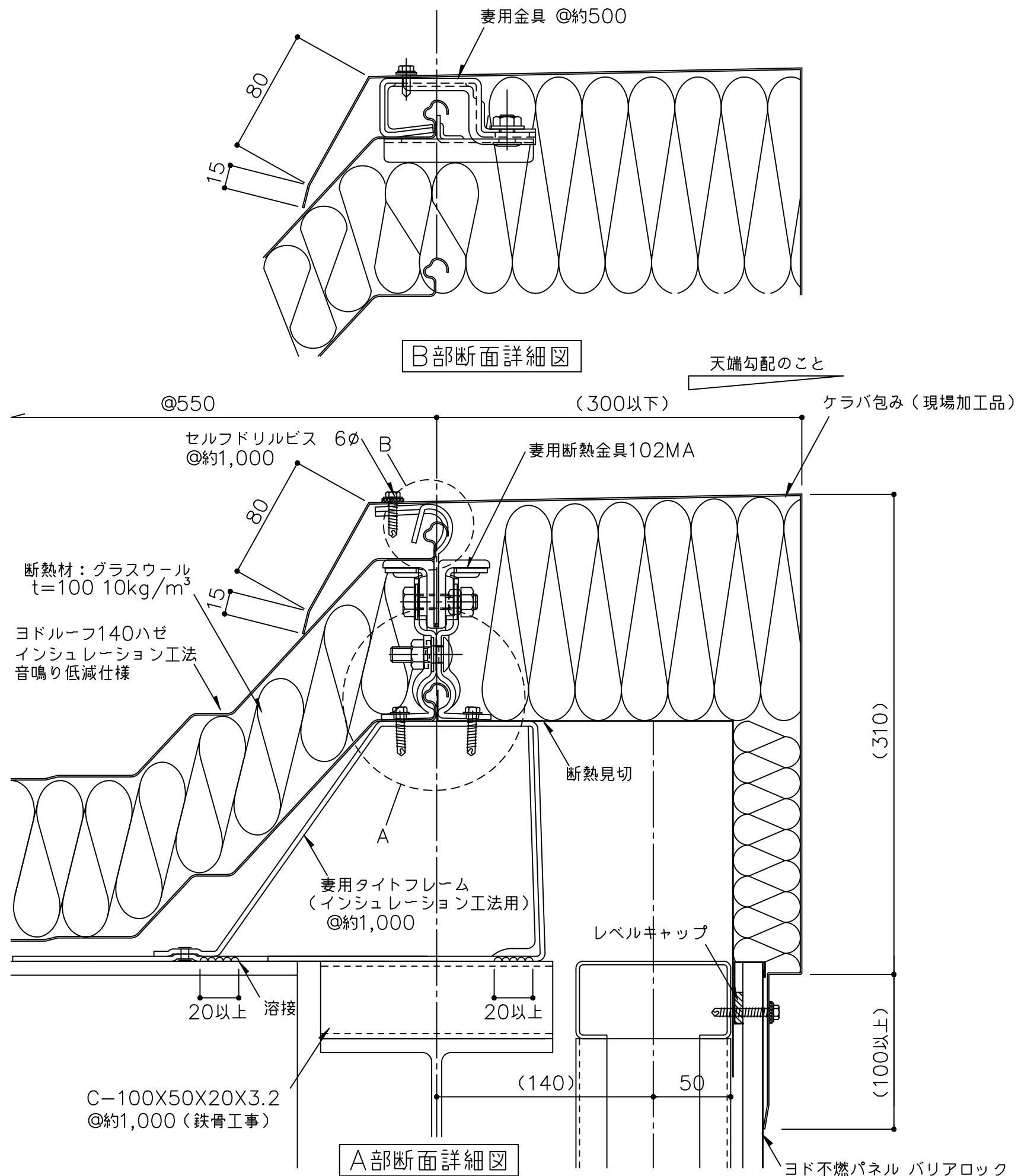
- ※ 1 水上端部には断熱金具102MAを使用してください。
水上端部の断熱金具102MAはビス(6φ)2本/ヶで固定してください。
- ※ 2 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。
- ※ 3 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
() 寸法は、設計による。

図 号	名 称	日付	図面 No.	
	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	2025.10.1	140IN201	
図 名	横部詳細図ー横用タイトフレームー	縮 尺	1/3	

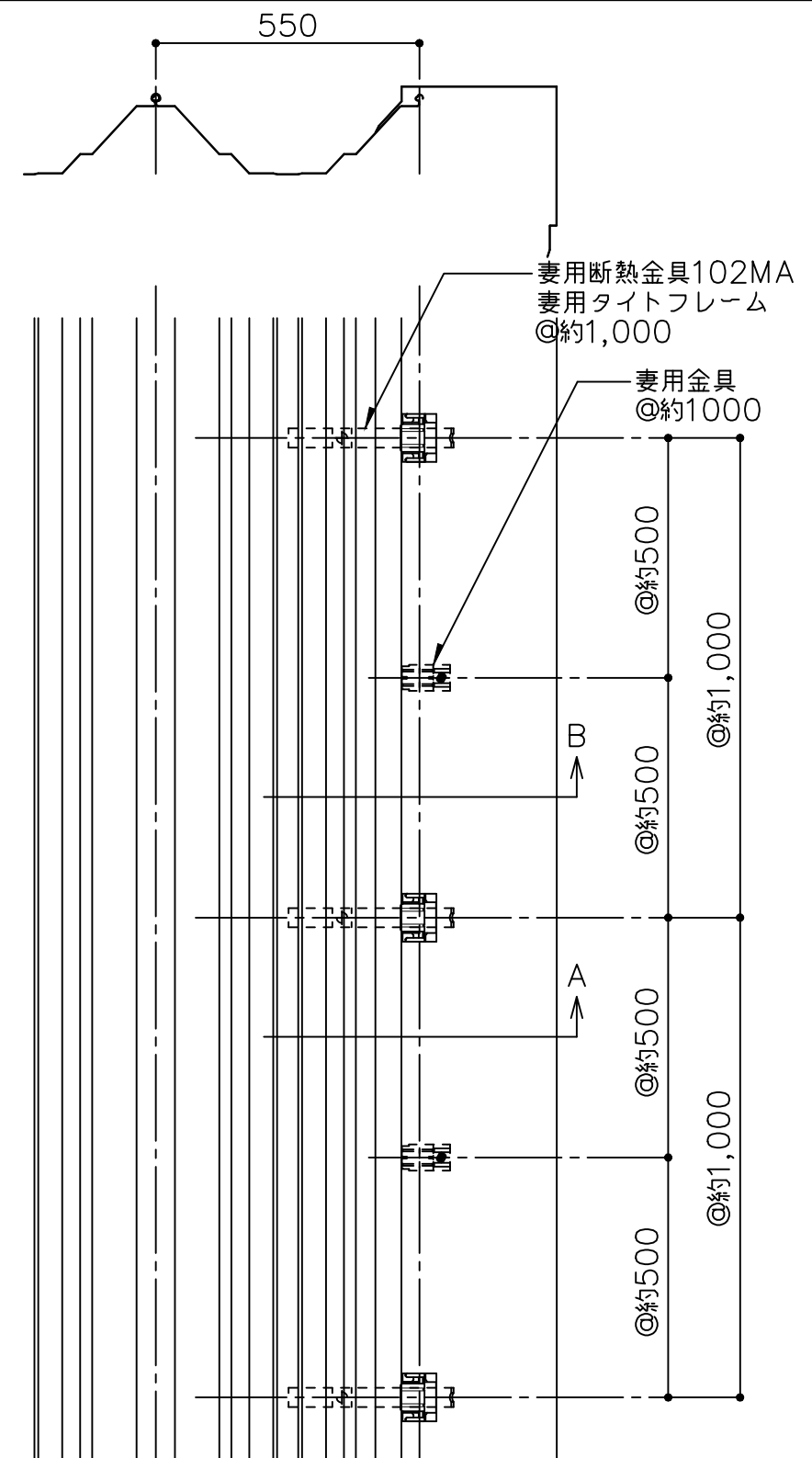


- ※ 1 水上端部には断熱金具102MAを使用してください。
水上端部の断熱金具102MAはビス (6φ) 2本/ヶで固定してください。
- ※ 2 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス (5φ以上) をご使用下さい。
- ※ 3 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
() 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IN202	
	図面名	棟部詳細図	縮尺	1/3			

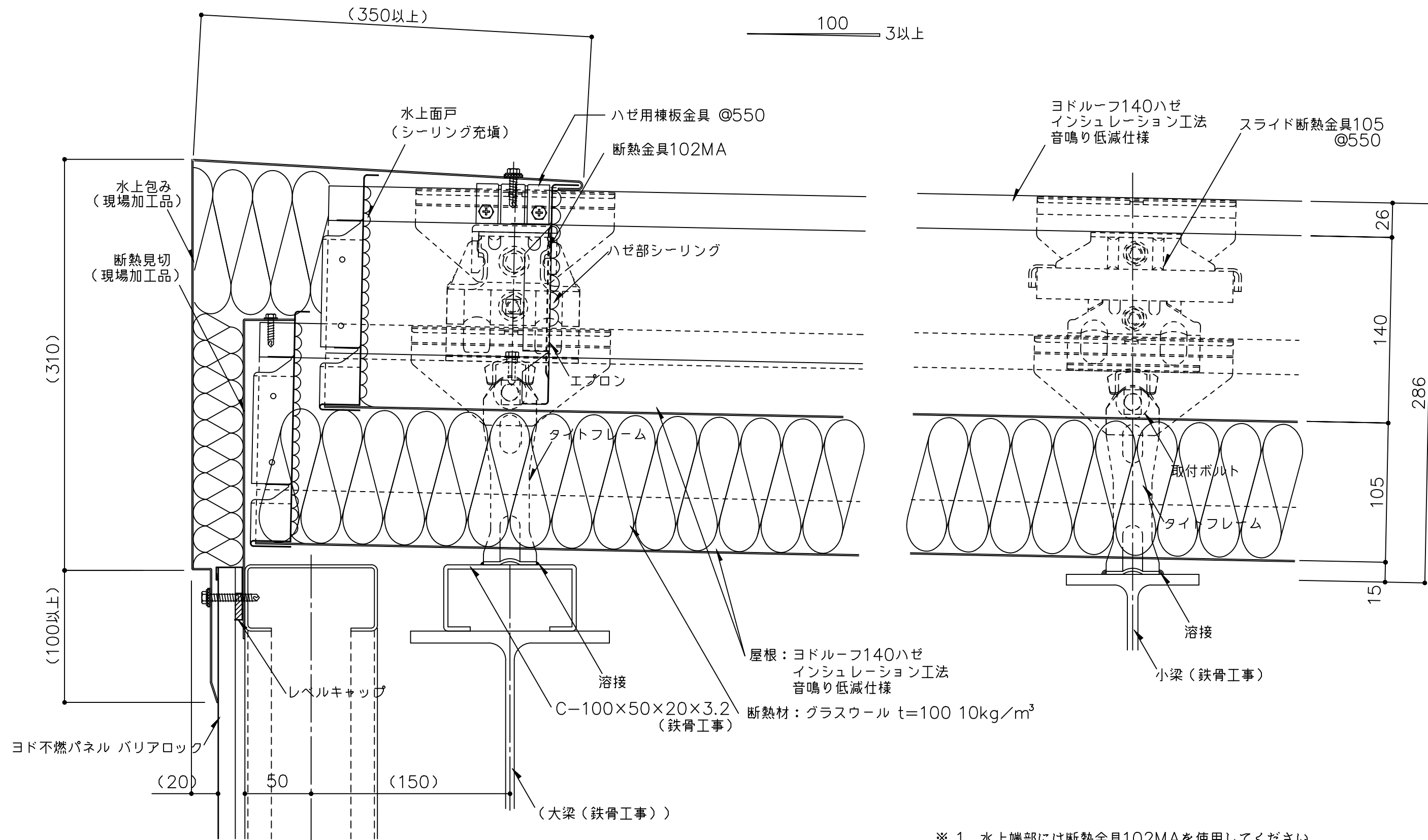


B部断面詳細図



- (A部納めについて)
- 1.断熱見切を妻用フレームにビス止めする。
 - 2.折板をかぶせる。
 - 3.妻用断熱金具102MAを妻用フレームにビス(6φ)2本/ヶで固定する。
- (B部納めについて)
- 1.妻用断熱金具の爪部をハンマー等で、ハゼ部がしっかり止まるまで曲げて下さい。
- ※ケラバ端部には妻用断熱金具102MAをご使用ください。
- ※ 1 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)をご使用下さい。
- ※ 2 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- () 寸法は、設計による。

備考	名称 ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付 2025.10.1	図面 No. 140IN301	
	図面名 ケラバ部詳細図ーケラバ包みー	縮尺 1/3 1/15		



- ※ 1 水上端部には断熱金具102MAを使用してください。
水上端部の断熱金具102MAはビス(6φ)2本/ヶで固定してください。
- ※ 2 外部の締結ビスは、座金、パッキン付きビス(5φ以上)を
- ※ 3 外部の金物は溶融亜鉛めっき品を使用してください。
- () 寸法は、設計による。

備考	名称	ヨドルーフ140ハゼ インシュレーション工法音鳴り低減仕様	日付	2025.10.1	図面 No.	140IN401	
	図面名	水上部詳細図ー水上包みー	縮尺	1/3			